

「みんなにやさしい 元気なたかすづくり」

No.661

2006.OCTOBER

広報

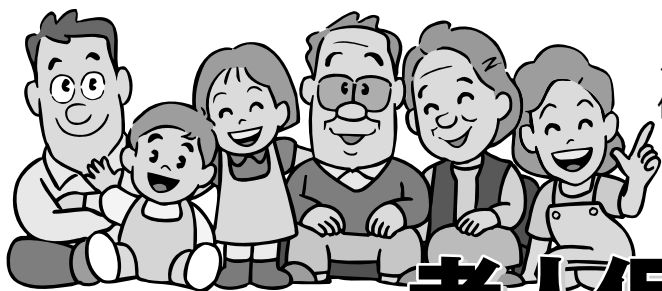
たかす

10



特集

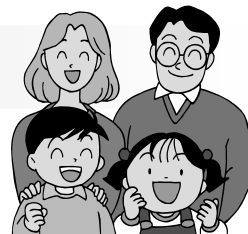
国民健康保険と老人保険が変わります！
危機的状況・私たちの分別にイエローカード



急速に少子高齢化が進む中、安心して医療を受けられる保険制度を維持するため、平成18年10月1日から医療保険が改正され、医療費の自己負担額などが変わります。

国民健康保険と 老人保健が変わります!

70歳未満の方



! 高額療養費の自己負担限度額が変わります

同じ人が同じ月内に、同一の医療機関に支払った自己負担額の合計が高額になった場合、申請して認められると、自己負担限度額を超えた部分は、高額療養費として支給されます。今回の改正で、70歳未満の方の限度額が、下表のとおり一部引き上げられます。

平成18年9月30日まで			平成18年10月1日から		
	3回目まで	4回目以降		3回目まで	4回目以降
一般	72,300円+ 医療費が241,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	40,200円	一般	80,100円+ 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	44,400円
上位所得者	139,800円+ 医療費が466,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	77,700円	上位所得者	150,000円+ 医療費が500,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	83,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円	住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

基礎控除後の年間総所得金額が、600万円（平成18年9月30日までは670万円）を超える世帯過去12カ月間に、一つの世帯での支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額



! **出産育児一時金が変わります**
少子高齢化対策の一環として、被保険者が出産（妊娠4ヶ月以上の出産）したときに受けられる出産育児一時金が、現行の30万円から35万円に引き上げられます。

! **人工透析を必要とする
上位所得者の自己負担
限度額が変わります**

人工透析を必要とする慢性腎不全など、高額な治療を長期間継続して行う必要がある特定疾病の場合の1カ月の自己負担額は、1万円までとされていましたが、人工透析を必要とする上位所得者については、自己負担限度額が2万円に引き上げられます。

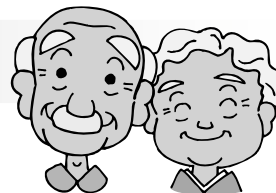
平成18年9月30日まで
1児につき 300,000円

平成18年10月1日から
1児につき 350,000円

平成18年9月30日まで
10,000円

平成18年10月1日から
上位所得者 20,000円
上記以外 10,000円

70歳以上の方



！高額療養費(高額医療費)の自己負担限度額が変わります

同じ人が同じ月内に、医療機関に支払った自己負担額の合計が高額になった場合、申請して認められると、自己負担限度額を超えた部分は、高額療養費(老人保健は高額医療費)として支給されます。

70歳以上または老人保健で医療を受ける方の限度額が、下表のとおり一部引き上げられます。

平成18年9月30日まで			平成18年10月1日から		
	外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)		外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)
一般	12,000円	40,200円	一般	12,000円	44,400円
現役並み 所得者	40,200円	72,300円+ 医療費が361,500円を 超えた場合は、その超えた 分の1%を加算 (4回目以降は40,200円)	現役並み 所得者	44,400円	80,100円+ 医療費が267,000円を 超えた場合は、その超えた 分の1%を加算 (4回目以降は44,400円)
低所得者	8,000円	24,600円	低所得者	8,000円	24,600円
低所得者		15,000円	低所得者		15,000円

現役並み所得者

同一世帯に課税所得が145万円以上の70歳以上の国保被保険者または老人保健で医療を受ける方。ただし、70歳以上の国保被保険者の方および老人保健で医療を受ける方の収入の合計が、2人以上世帯の場合は520万円未満、1人世帯の場合は383万円未満であると申請した場合は1割負担となります。また、70歳以上の国保被保険者の方および老人保健で医療を受ける方の収入の合計が、2人以上世帯の場合は520万円以上621万円未満、1人の場合は383万円以上484万円未満であると申請した場合には、高額療養費の自己負担限度額が一般(44,400円)に据え置かれます。

低所得者

同一世帯の世帯主および国保被保険者(老人保健で医療を受ける方の場合は世帯全員)が、住民税非課税でその世帯の各所得が必要経費・控除額(年金の所得は80万円を控除)を差引いたときに0になる方

低所得者

同一世帯の世帯主および国保被保険者(老人保健で医療を受ける方の場合は世帯全員)が、住民税非課税の方(低所得者 以外の方)



70歳以上の国保被保険者または老人保健で医療を受ける方のうち、現役並みの所得がある方は、医療機関に支払う自己負担割合が引き上げられます。

！
現役並みの所得がある
方の自己負担割合が
変わります

平成18年9月30日まで

2割負担

平成18年10月1日から

3割負担



！
療養病床に入院する70歳以上の方は、これまで食料費相当のみを負担していましたが、今回の改正で、食費と居住費の一部を負担することになります。

！
療養病床に入院する場合の食費・居住費の負担が変わります

食費・居住費の標準負担額(平成18年10月1日から)

	1食当たりの食費	1日当たりの居住費
現役並み所得者および一般	460円	320円
低所得者	210円	320円
低所得者	130円	320円
老齢福祉年金受給者	100円	0円



危機的状況・私たちの分別に イエローカード

使用後のストロークを、あなたなら何色の袋に入れますか？
プラスチック製品は全て資源ごみになると思っていますか？
勘違いの分別や、汚れたままの再生プラスチックが今、問題となっています。

**灰色のごみ袋が
泣いています**

プラスチック製容器包装（灰色のごみ袋に入れるごみ）とは、家庭から排出されるごみのうち、商品を入れたり、包んだりするのに使われたプラスチック製の容器や包装のことをいいます。

灰色のごみ袋の中身は、定期的に品質評価が行われています。今年7月に行われた検査では、鷹栖町のプラスチック製容器包装は、

対象外の異物と汚れの付着したプラスチック容器包装の比率が高く、「著しく分別基準から外れており、商品化に相当の支障をきたす」という評価でした。

このままの評価が続くとプラスチック製容器包装の受け入れを拒否される可能性があります。拒否された場合は、年間90トンにおよぶ灰色のごみ袋を埋立処分しなければならなくなります。その処理に、施設の減価償却費を含め年間約600万円も掛かります。また、埋立処分場の寿命も短くな

ってしまいます。
埋立による処分費用の増加、環境への負荷を考えると、そのような状況は避けなければなりません。

**再確認・正しい
分別方法**

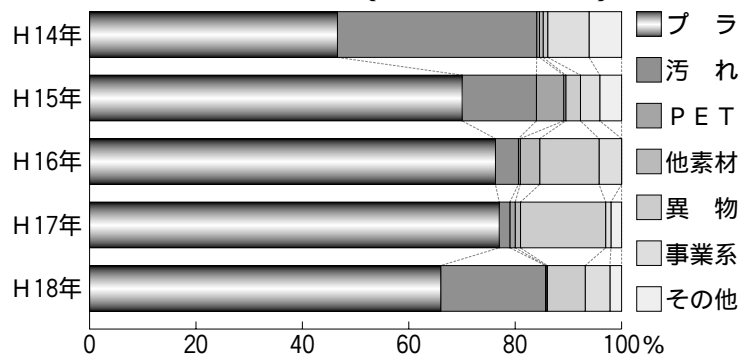
容器包装リサイクル協会に処理を委託開始する以前は、「プラスチック製品は全てプラスチックごみとして分別する」と考えていましたが、今は違います。現在の分別方法に変更になったことが十分浸透していな

く、今も対象外のおもちゃ類などが灰色のごみ袋に混入されていることがあります。

紙製の箱にプラスチック製のふたがついている製品など、ひとつの製品の容器包装が複数の材質からなる場合があります。このように、判断に迷うごみが多いのも事実。そんなときに注目していただきたいのが、「プラマーク」です。



灰色のごみ袋の異物混入比率（プラが正しい分別）



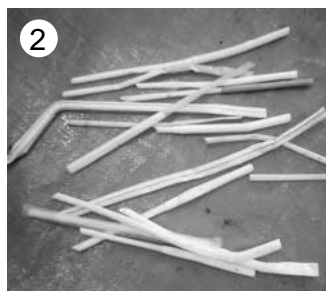
分別最前線で奮闘 リサイクルセンター現場の声

灰色のごみ袋は、本来プラスチック製容器包装だけ入って非常に軽いのですが、持つと明らかに異物が入った重い袋があります。

資源として再商品化事業者へ搬出する際に、ごみ袋ごと機械で圧縮していただきます。その際に不適切

なものが入っていると、中身ごと圧縮されて辺りに飛び散ります。生ものは特に不衛生です。

他にも、刃物、釣り針、割れたものなど危険物が違うごみ袋に混入していることがよくあります。



対象外のペットボトル、危険物のかみそり、洗っていないパックなどが混入した、典型的「基準外」のごみ。プラスチックのパックは軽く水ですすぐだけで、大部分の汚れが落ちます。7月の検査で混入が多く見られたストローは、新品同様にきれいであっても「燃やせないごみ」です。プラスチック製のおもちゃ、コンビニでよくもらうスプーン、フォークも「容器包装」ではないので要注意です。「プラマーク」の確認を!!

ただし、マークのついていないもので、ラップ、ネット、など、商品を包装するプラスチックは灰色のゴミ袋で可。

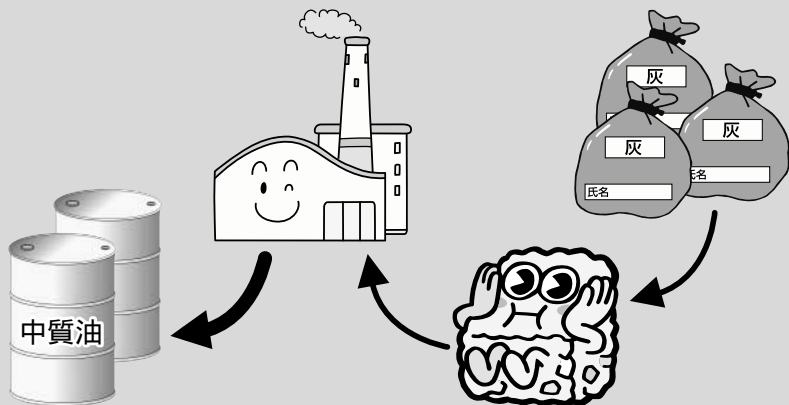
リサイクルセンターでは、分別収集したごみ袋を複数まとめて圧縮・梱包して、依状になって再処理業者に搬出されます。再処理業者は容器包装リサイクル協会から委託を受け、品質評価を行っています。外観の汚れ、容器包装の汚れ、異物混入比率など、いくつかの受け入れ基準について、総合的に判断

めざせ
異物混入比率「ゼロ」

容器や包装の材質がマークに添えて表示されていますので参考に、「プラマーク」のついていないプラスチック製品は、「燃やせないごみ」として黄色のごみ袋に入れてください。灰色のごみ袋は「プラマーク」がついているものを入れる袋です。ごみ袋に入れる前に、手にとったごみを見つめてひと呼吸。マークの確認をすると、迷わず簡単に分別できます。

資源のゆくえ

プラスチック製容器包装は、資源として再商品化事業者へ搬出されていますが、容器包装リサイクル協会では再商品化事業者を入札により決定しているため、年度により再商品化されるものが異なります。今年度は破碎・乾燥・熱分解処理され、中質油などに再商品化されています。



されます。評価対象のごみ袋に、ライターなどの危険物や注射器などの医療廃棄物がひとつでも入っていると、他が完璧に分別されていても「基準外」の評価に。極端に言えば、ひとりの不注意による混入で、全町民の分別努力が水の泡となってしまう恐れがあります。

10月中旬に再検査が行われる予定ですが、品質基準を上回る分別を実現するためには、皆さんのご協力が必要です。この機会にまちのごみ問題を解決するため、まずは灰色のごみ袋の「異物混入比率ゼロ」を目標に徹底した分別の取り組みをお願いします。

平成17年度 水道事業会計決算状況

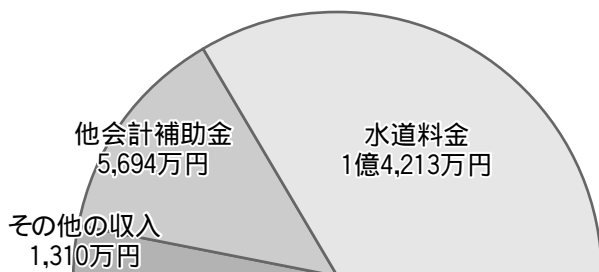
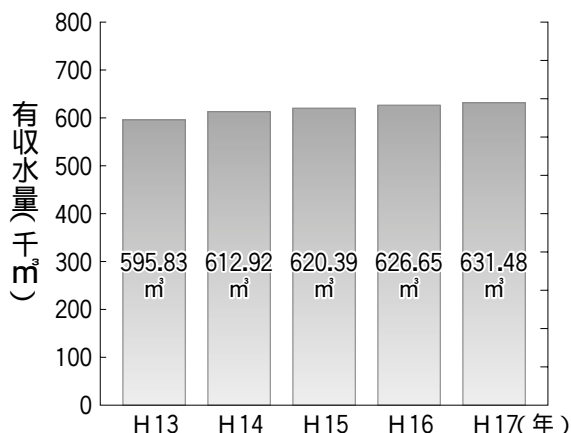
平成17年度一般会計および特別会計の決算状況は、12月号でお知らせします

9月の定例議会において、平成17年度水道事業会計の決算が承認されました。収益的収支・資本的収支は、グラフのとおりとなっています。収益的収支については約151万円の黒字となり、累積欠損金は約9,660万円となっています。

平成17年度の料金収入は、前年度と比べると約80万円の増となっています。

また、有収水量（水道による給水量のうち、一部の漏水などを除いた、料金収入のある水量）においても約63万 m^3 （総合体育館約12杯分）と、前年度より約5,000 m^3 の増加となっています。

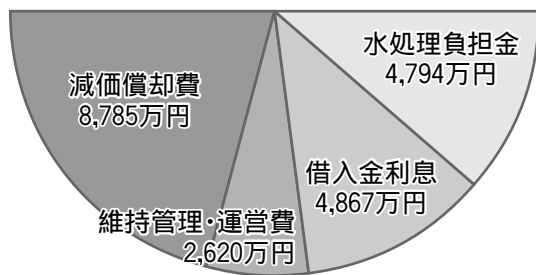
【有収水量の推移】



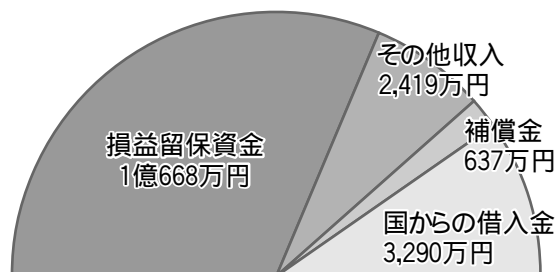
【収入】合計 2億 1,217万円

収益的収支

【支出】合計 2億 1,066万円



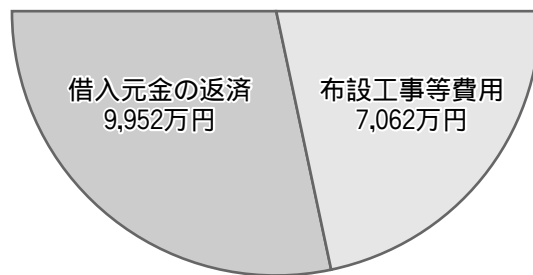
収益的収支とは、経営活動に伴い発生した当年度の水道事業の収支です。



【収入】合計 1億 7,014万円

資本的収支

【支出】合計 1億 7,014万円



資本的収支とは、将来の経営活動に備えて行う建設改良事業などの収支です。

項目名	基準値	平均値
一般細菌	100/ml以下	0
大腸菌群	検出されないこと	0
塩化物イオン	200mg/l以下	5.6
pH値	5.8以上8.6以下	7.3
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	0.5未満
濁度	2度以下	0.1未満

月1回検査した結果の平均値



皆さんがいつでも安全できれいな水を利用できるよう、水質検査を定期的に行っています。

主なものを、水道法で定めている基準値と比較掲載していますが、各項目とも正常な値です。また、その他項目についても問題ありませんでした。

今後とも、安全できれいな水の供給に努め、経営の効率化を進めていきますので、皆様のご協力をお願いします。

福祉のつどい2006

と き / 10月20日(金)

ところ / たかすメロディーホール

今年の福祉のつどいは、播本雅津子さんによる特別講演、ボランティア団体などの活動パネル展示や福祉機器の展示、ボランティアなど福祉活動の実践発表など、内容盛りだくさんです。

皆さん、お誘い合わせの上ご来場ください。

開会式	9:30~
講演	9:50~
展示・体験コーナー	11:35~
ビデオ上映	
昼食休憩	
実践発表会	12:45~
芸能交流会	14:30~
閉会式	16:00~

実践発表団体

鷹栖・北野保育園、たかす円山幼稚園、鷹栖小学校、北野小学校、鷹栖中学校、鷹栖高校、鷹栖養護学校、柏の里デイセンター、鷹栖共生会アンサンブル

特別講演 訪問声掛け講座(仮称)

名寄市立大学保健福祉学部看護学科助教授



はりもと かずこ
播本雅津子さん

いつまでも安心して地域で生活するためには、地域の方々の結びつきがより一層重要となってきます。見守り、安否確認の大切さを知っていただくとともに、訪問の際に感じた疑問・悩みを一緒に解決しましょう。

（ 婦人ボランティアクラブ手づくりの昼食をご用意します。事前に申し込みが必要です。 ）

昼食の申し込み、お問い合わせは鷹栖町社会福祉協議会事務局まで
電話 87 - 4451

「女性が輝くまちに」
鷹栖町で農業に従事している若い奥さん方の会「デメテル（DEMET ER）」が誕生しました。会員の多くは鷹栖に嫁いで来られ、生活習慣の違いや慣れない農作業、子育てに追われる日々を過ごされ、悩みや戸惑いを打ち明け合える友人は遠く、ご主人やご家族の優しさはあっても、時には寂しさをかみ締める日もあったことと思います。

「女性が元気で輝けば、地域が変わります」
「農家のお嫁さんも仲間をつくり、おしゃべりしたり、おいしいものを作ったり、農業についての知識を深め農業経営者のパートナーとして成長したい」と、あいさつに

「デメテル」とは、ギリシャ語で「大地の女神五穀豊穡の女神」の意味だそうです。若々しい価値観やきめ細やかで優しい心遣いが、人口が減少し、高齢化が進む農業地区に元気を取り戻すとともに、新たな米生産調整や所得安定対策など農業の改革期にあつて、これからの農業発展の原動力になってくれることを期待します。



まちの鼓動

鷹栖町長 佐藤 節雄

「女性が輝くまちに」

来られた正・副会長の上西さんと本谷さんが、抱負を話してくれました。

「女性が元気で輝けば、地域が変わります」



まちづくりゼミナール 生涯元気の源は「生きがい」



住民参加のまちづくりを進めるため、住民と行政がまちづくりに関する情報を共有しようと、町が主催する「まちづくりゼミナール」が9月5日、サンホールはびねすで行われました。

第1回目の講座は保健・福祉分野としてNPO法人シーズネット代表の岩見太市さんを講師に迎えて開催。岩見さんはこの日集まった町民、役場職員など90人を前に、厳しい今の時代を豊かに生きるために病院や介護施設、行政からの依存を脱することが必要ではないかと語り掛けました。また、今後の社会は人間関係が一層重要になってくること、一人ひとりが生きがいを持って、ときには地域で支えあえる社会を目指していくことが重要であると力説。時折ユーモアを交えた軽快な話し振りに、参加者は引き込まれるように聞き入りました。



親子で仲良く稲刈りに挑戦

どろんこKids事業



9月16日、町教育委員会による事業「どろんこkids」の農業体験の一環として稲刈りが藤澤孝夫さんの田んぼで行われ、小学生とその父母35名が稲刈りに汗を流しました。

今回の体験は題して「実りの秋！大収穫」。稲は春先に子どもたちの手で植えたものです。子どもたちは、「こんなにたくさんお米ができて、全部刈り取れないよ。」と言いながらも、鎌を片手に真剣に作業。1時間ほどで予定量を刈り取り、誇らしげな表情を見せていました。



鷹栖中学校学校祭 ほとばしる情熱を発信



鷹栖中学校の学校祭が9月10日に行われ、生徒の保護者など約300人が来場しました。

各教室では楽市楽座と銘打った模擬店が開かれ、昭和の祭りをイメージして駄菓子の販売や射的を企画したクラスや、今話題のメイド喫茶風の模擬店を企画したクラスなど、それぞれに工夫が凝らされ盛況の様子でした。

鷹中祭の目玉となっている3年生全員による鷹中ソーランは、一人ひとり息の合った躍動的な踊りに観客は釘付け、アンコールが起こるほどの盛り上がりを見せました。



豪快な空手に声援



9月23日、鷹栖町総合体育館にて、日本空手道拳聖連盟北武拳主催による「2006北武チャレンジ空手大会」が開催されました。町内で活動する北武拳鷹栖本部などに所属する、小学校1年生から中学校1年生まで26人が出場しました。

この大会は主催者の配慮で、試合会場を囲む形で父母らが応援。「押せ押せ」「けりを使って」と声援を送っていました。

低学年の子どもたちも小さな体で豪快な技の応酬を繰り広げ、会場に打撃音を響かせていました。



自然と悠久の営みを凝縮



鷹栖盆栽会による盆栽展が9月9日と10日、鷹栖地区公民館で開かれ、会員の盆栽を一目見ようと網走市や札幌市など全道各地から愛好家などおよそ100人が会場を訪れました。

今年は同会設立20周年記念ということもあり、会員それぞれ棚一番の作品を持ち寄り、イチイや真柏、赤蝦夷松など23点が展示されました。会員は「自然を凝縮した世界観が盆栽の魅力。多くの人にその世界観を味わってほしい。」と話し、来場者と盆栽談義に花を咲かせていました。

響くハーモニーにうっとり



知的障害者更生施設「大雪の園」で9月5日、旭川出身の女性二人組「rough(ラフ)」によるミニコンサートが行われました。小柴守園長が偶然2人の歌を聞いたことがきっかけとなり、利用者にもぜひ聞かせたいと今回の訪問となりました。

この日、土曜朝のテレビ番組企画のコンテスト(秋のめざうたコンペ)にエントリーした「心の花」を含む7曲を披露。大雪の園、柏の里デイセンターの利用者や地域の住民約70人が二人のハーモニーに耳を傾けました。



長生き万歳。まだまだ元気!



敬老の日(9月18日)、老人会主催による第34回長生き感謝祭が催されました。日ごろお世話になっている人と長生きに感謝しようというこの催し、町総合体育館には600人以上が来場。

今年は2人が百歳、3人が白寿、23人が米寿を迎え、それぞれに記念品が渡されました。

芸能交流会では、会員が寸劇や詩吟、フォークダンスなどを披露。また、園児や鷹栖中吹奏楽部の特別出演に、観客は目を細めていました。





クローズアップ

ジャズに魅せられて40年 その魅力を伝えたくて

文化の秋の深まりを感じる10月。ジャズの魅力を広く町内に伝えようと、有志で「鷹栖にジャズを広める会」を結成し、代表を務める吉田稔さんをご紹介します。

50年代から60年代のジャズを愛聴し、またアルトサクソフーン奏者として演奏を楽しんでいる吉田さん。20代の時に友人の誘いでジャズバンドに入りました。高校のとき所属した吹奏楽部でフルートの経験はありましたが、「ジャズはフルートじゃなく、サクソだ」と



鷹栖にジャズを広める会 代表

よし だ みのる
吉田 稔 さん
(北野東2条1丁目)

言われ、サクソフーンの担当に。当初サクソフーンはほとんど演奏できない状態でステージに立ちました。「当時、腕はともかく度胸はよかったです。さんろく街で演奏を続けていくうち、どんどんジャズにのめり込んだよ」と振り返ってくれました。

仕事の都合で30年ほど演奏活動を休止していましたが、その間もレコードを聞いたり、コンサートに足を運んだりしていました。5年前、退職をきっかけに旧知の仲間から誘われ、サクソフーンの演奏を再開。現在は旭



鷹栖中吹奏楽部員と一緒に演奏する吉田さん

川市内を中心に演奏活動を行っています。所属するジャズバンド「スイングメツセンジャズオーケストラ」では毎年、旭川市公会堂で大観衆を前に熱演を披露しています。

レパトリーは、得意のジャズのほかラテン、ポップス、演歌など200曲以上。時には歌謡教室のバツクバンド、結婚式場などで演奏することもあります。

「気の合う仲間たちと集まって、即興を交えながら好きなように演奏できるのが、ジャズの一歩の魅力かな」と話す吉田さん。今年6月には、鷹栖中学校で生徒にジャズに触れてもらおうと「お昼の演奏会」と題し、野外ステージでサクソフーンの音色を響かせました。

そして、より多くの町民にジャズを身近な音楽として聴いてもらおうと「鷹栖にジャズを広める会」では、10月28日にメロディーホールでプロのジャズ演奏家によるコンサート「MSエミライフイン」を企画しています。

エムズ M's (佐山雅弘トリオ) は...親しみのある曲を遊ぶ心満点で届けてくれる、全ての音楽ファンを魅了するジャズ・グループです。詳しくは本号の折り返しをご覧ください。

「誰もがどこかで聞いたことのある曲をジャズ風にアレンジしてみたり、ジャズの豆知識を交えた楽しい話で盛り上げてくれます。今回の企画が好評だったら今度は会員たちで演奏するなど、さらにいろいろと企画したい」と吉田さん自身も、さらなる企画への意欲を見せてくれました。

親子で PEACE



浅野正志さん
木美ちゃん
仁柁くん
(北野東5条3丁目)

釧路で生まれ、太平洋と阿寒連峰を望みながら霧の中で育った私たちにとって、農作業は未知の世界です。中でも稲作は、今回の「ごろんkids」が人生初の体験となりました。子どもたちにとってもいい経験になったと思います。ただ、私自身が現在単身赴任中であり、行事の全部に参加できなかつたことが残念です。

子どもたちには、私が釧路では経験できなかったことを、ここの自然の中で少しでも多く体験させてやりたいと考え、今回参加しました。家の中でゲームに没頭する子どもたちを、いかにして外へ連れ出すかが今後の私の課題でしょう。

ゲームに没頭する子どもたちにも言い分はあるようです。子ども

の言い分はできるだけ聴いて、頭ごなしに怒らないよう気をつけていますが、難しいですね。私の子供時代は頭に「拳骨」をもらうのが当然でしたが、上の子が生まれた病院の先生に「頭は叩いてはいけない」と言われました。産着にくるまれた我が子を見て、この子を「叩く」などその時は思いもしませんでした。やはりその時はきました。苦慮した結果、足の裏を平手で叩きました。多少強く叩いてもそこは足の裏、足裏マツサイジよりは痛くないはずです。

子どもたちのこれからのことを考え、鷹栖に家を構えました。鷹栖の自然に触れ、時には釧路で海にも触れて、子どもたちには、たくましく豊かな心を持った大人に成長して欲しいと願っています。

天使の寝息

～自然の中で豊かな心を～



佐藤由紀さん
(9線西2号)

我が家の自慢は、嵐山のふもとという自然環境。旭川に住む友人などから「緑が多く自然に囲まれている環境だね」とうらやましがられています。

4歳の娘と1歳の息子には、ミニトマトなどを家庭菜園でなっている状態で食べさせたりもしています。とれたての味を経験させることができ、食育にもいいことだと思っています。

外で遊ばせる時は、車や不審者などに気をつけるよう教えていますが、それ以外は子どもたちの自由。用水路にも、危ないから近づかせない”のではなく、回りの草を刈って見通しを良くして、自分の力で危険を察知できるようにしています。落ちて濡れちゃうのはしょうがないぐらいの気持ちを持

って、たくましさや身につくよう見守っています。

一本の木の葉っぱも一色ではなく、いろいろな緑が見られます。四季折々で山の表情もさまざま。豊かな自然から色使いを学んでくれたおかげが、娘が旭山動物園児童動物画コンクールで北海道新聞旭川支社長賞を受賞してくれました。家でも毎日絵を描いて、私に見せてくれて、親としては将来は芸術的な方面に?と期待してしまっています。

これから小学校の入学を控え、通学が遠くて送り迎えの心配や、近所に子どもが少ないことへの不安もあります。人・動物・環境に優しい心を持って、元気に育ってくれたらなあと思っています。



教育委員会のページ

特集

鷹栖高等学校

～ 訪問介護員3級養成講座の意義 ～

鷹栖高校では「地域の特色を生かした魅力ある学校づくり」と、「豊かな人間性を持った生徒の育成」を目指しています。この取り組みの一環として実施している訪問介護員3級養成講座。今回は、この講座を受講している生徒の声を交え、鷹栖高校の特色ある教育活動の一端をご紹介します。

【恵まれた学習環境】

鷹栖高校は普通科一問口、全校生徒百人ちよつとの小さな学校です。本校に入学してくる生徒の興味・関心は多様ではありませんが、そこは小規模校ならではの柔軟さと一人ひとりの個性や特性に応じた教育活動を展開しています。

平成14年に「鷹栖高校を考える会（現鷹栖高校振興会）」の賛同で訪問介護員3級養成講座の開講が実現。資格取得者はこれまでの4年間で、152人を数え、今年も一年生38人が資格取得に向け、講座を受講しています。本校の近くには多くの福祉施設があり、福祉の現場を身近で学べる恵まれた地域環境と、町や福祉関係団体の全面的な協



力体制が、充実した学習の基盤となっています。

【地域全体で学習支援】

講座の内容は「ホームヘルプサービス概論」や「介護概論」、「医療の基礎知識」といった、介護の基本知識を学ぶ講義を31時間、その後「介護技術入門」や「ホームヘルプサービスの理解」という演習を17時間、サンホールはびねすで受けます。さらに、特別養護老

人ホーム鷹栖さつき苑やグループホームなごみの家などの協力を得て、「在宅サービス提供現場見学」を10時間行います。全ての講座修了後、1月の修了式で資格の認定を受けます。

この間、講師は役場や社会福祉協議会、知的障害者更生施設「大雪の園」、鷹栖

《受講生の声》

私は、将来介護福祉の道へ進みたいと考えていたので、この学校で3級の勉強ができたことはとても良かったと思っています。卒業後は、さらに上の資格取得を目指して頑張ります。

(3年女子)

私は介護の道へは進まないけど、この講座の中で車いすの扱い方や食事介助の方法を実際に体験できたことは、将来のためにも良かったと思っています。

でも、講義は辛かった。特に4時間連続の講義のときは、集中を続けるのに大変でした。(3年女子)

さつき苑の職員の方たちに担当していただいています。

【教養としての福祉】

訪問介護員3級は訪問介護において身体介護を伴わない家事援助を行うことができるという介護福祉の基礎となる資格です。本校は福祉の専門学校ではないの

教科書も分厚くて、一回の講義でたくさん説明を受けるので、どの説明をしているのか分からなくなることもしばしば。でも、演習や実習は、本当にためになったと思う。(3年女子)

僕は、将来介護の道へ進みたいと中学校のときから考えていたので、鷹栖高校がヘルパー3級の資格を取れると聞いて入学してきました。去年学んだことを生かして、これから2級取得に向けてチャレンジしていきます。(2年男子)



訪問介護員3級養成講座の受講をきっかけに卒業後、福祉関係の道に進む生徒

【講座の産物】

で、全員が専門職として福祉関係の道に進みたいと希望して入学してきているわけではありません。ただ、21世紀の課題である福祉の基礎を教養として全員に学ばせることは意義深いことであると考えています。実際、この講座を修了し、3級の資格を得た生徒たちは、就職あるいは進学するにしても将来の選択肢が広がったということも含め、色々と考えていることが多いようです。



特別養護老人ホーム愛善園
介護職員

出口 友子さん
(平成15年度卒業)

私が福祉の仕事に興味を持ったのは高校を卒業してからでした。介護ヘルパーや障害者ガイドヘルパーなどの資格を取ったのも専門学校に入ってからです。私が高校生の時には3級ヘルパーの講座に取り組む機会がなかったのですが、仕事の選択肢が広がるので早いうちにそのような経験をするということは、とてもいいことだと思います。

福祉の仕事はお世話する相手の笑顔が魅力の仕事です。現場では講義で習わなかったようなことがたくさんあります。もし、福祉の道を考えているのでしたら、ぜひ現場を訪れてたくさんの人の話を聞いてみることをお勧めします。

徒もいます。この講座を受けて卒業した生徒のうち2人が介護福祉に携わるために進学。現在、3年生の5人が福祉関係への進学や就職を目指して奮闘中です。また、2年生は今のところ6人が福祉関係の進路を希望しています。

今年5年目を迎えた養成講座、この学習を通して生徒たちは自己理解とともに他者理解を深めています。このことが「ボランティア活動への関心の高まり」や

「進路についての意識の向上」など、学校生活の上でも変化が見られるようになってきました。学校として生徒の進路実現を支援することはもちろんですが、何よりも、生徒一人ひとりが生き生きと学校生活を送ることができる環境づくりが一番大切だと考えています。本校の生徒が訪問介護員3級資格取得を一つのきっかけとして、自信を持って充実した高校生活を送ってほしいと思います。

「虫取り少年」



鷹栖高校教諭

横野 泉

今日も我が家の末っ子は、虫かごを斜めに肩がけにし、虫取り網を勇ましく握りしめて出かけていく。自分の子ども時代はよく見た姿。けれども、最近「虫取り少年」の姿を見る機会がめっきり減った。間違いなくその存在は、絶滅危惧種となりつつある。

どんなに虫好きでも、近所の空き地や公園で出会える虫の種類は限られている。飼育箱の中には、お盆に買ってもらったクワガタが何匹かいて、それが今のところ「虫取り少年」の唯一の自慢だというのは、ちよつぱり悲しい現実だ。

私の子供時代は何とも驚沢な環境だった。自宅近くにも昆虫や小動物がわんさかいた。松の根元を掘り起こしたらコロコロと出てきた乳白色の幼虫の美しさは、今でも忘れられない。

「虫好きっ子」にとっては、まさに楽園なのかと思う一方で、どれほどの子供たちがそう思うのだろうか、考えさせられたりする。最近小学校の授業で年に一度は「虫の観察」なるものがある、その日はクラス全員が、虫網と虫かごを装備して出かけていく。小学校も「虫取り少年少女」の種の保存に尽力しているのか。気になる探検先はというと、「学校の築山」という答えが返ってきた。意外に身近だ。でも、彼の調査によるとエンマコオロギが生息しているらしい。

そういえば、高校の廊下では、どこから入ってくるのかコオロギが楽しそうに遊んでいることがある。でも、そのことは我が家の「虫取り少年」には内緒だ。虫網を構えて、廊下を駆け回られては困るから。

平成アミーゴ

このコーナーでは、次代を担う平成生まれの少年少女のフレッシュな活動をご紹介します。

amigo【名】友、仲間 なかま



部員数／12人（男子4人、女子8人）

顧問／横野 泉 教諭、今井 健晴 教諭

鷹栖高等学校 美術部



これまでスポーツの分野で頑張る中高生をご紹介してきましたが、今月は秋らしく、鷹栖高校美術部をご紹介します。

高校文化系部の発表の場である高等学校文化連盟上川支部美術展・研究大会で入賞を目指し、毎年作品づくりをしています。今年は3人が見事入賞を果たし、それぞれ受賞の喜びを話してくれました。

【油絵部門・佳作】「校舎」
河合佑一くん（2年）

校舎を支えるまっすぐな柱を力強く、強調して描くために、はみださないように色を塗るのに苦労しました。今回の受賞は予想してなかったのですが、「自分がここまでできるんだ」と自信ができました。これからはみんなの手本となるような作品を目指します。

【油絵部門・入選】

「2003年の記憶」
足立旭一くん（2年）
絵の内容は、部室にあったラジカセ、

コップ、タンバリンなどほんのちよっと古めかしいものを集めて、細かいところまで描写してみました。去年は佳作を受賞し、今年は一ひつ上の入選となり、達成感があります。作品自体も、去年より納得のいくものになりました。

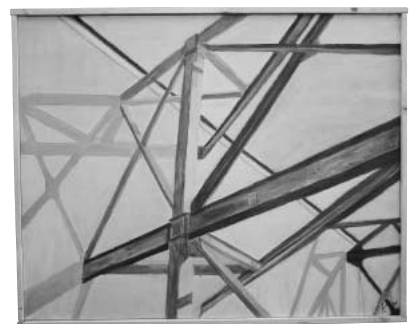
【立体部門・入選】

針金細工「私の中の花瓶」
中絵里花さん（3年）

2年連続で入選となり、嬉しさも倍増です。製作期間を去年より長く掛け、接続部分をきれいにさせるために気をつけました。2年間部長を務めた中さんは、普段の部活動について「自分たちの好きなイラストなどを、自由に描けるのが美術部の楽しいところ。一言で言うなら『自由



中絵里花さん作「私の中の花瓶」



河合佑一くん作「校舎」

奔放」です」と話しています。また、「普段は自由気ままですが、高文連前の2カ月だけは、みんな「入賞するぞ」と集中して作品作りを取り組んでいます。今は年1回の高文連に出品しているだけなので、今後は頑張つて年3枚ぐらい製作してみたい」と、後輩へエールを送っていました。

これを受けて、後輩たちは町民文化祭に作品を出品しようと計画。より良い作品づくりのために、日ごとのイラスト製作で感性を磨いています。

鷹栖高校で最も部員が多い美術部は和気あいあいとした雰囲気なが、キャンパスに夢を描いています。

鷹栖地区公民館図書室改装オープン

鷹栖地区公民館1階の教育委員会事務所あとが、6月からの図書室への改装工事を終え、書架や図書の移動などを多くのボランティアの協力により完了。10月1日にオープンしました。

この図書室の特徴は、レースのカーテン越しにやさしい日差しがたくさん入る、明るいつくりとなっています。景色の良い外庭に向かった読書カウンターの作成や、一部手作り本棚などに木材をふんだんに使い、ナチュラルオイルで仕上げているため、部屋の中はやさしい木の香りがします。

西側には、カーペット敷きの絵本の部屋があり、「読み聞かせ」に最適です。隣には囲碁・将棋・工作などに使える、活動スペースがあります。



行事や図書ボランティア活動などの連絡事項は、コルクボードに掲示されていますので、ぜひご覧ください。本の貸し出しは従来と同じで、自分で貸出台帳に記入していく方法です。

広く、ゆったりとした、明るい図書室です。親子で、友達同士で、お気軽にご利用ください。

【開館日】火曜日～日曜日 9時～17時

ただし、公民館休館日（主に月曜日）は閉館日です。

【廃食用油リサイクル】
 廃食用油を生活排水に流したり、固めて捨ててしまうのは、環境負担になると同時に、大切な資源を捨てていることとなります。今年度4月より、広報などを通じて皆さんにご協力をいただき集められた廃食用油は、約1,000㍓（8月末現在）です。7月から植物性燃料に転換し、ごみ収集車（ディーゼル車）の燃料として使用しています。
 廃食用油を再利用するで、次のような利点があります。
 環境にやさしい、循環型社会の実現につながります。
 軽油による排気ガスに比べ、二酸化炭素の排出量が削減されるほか、黒煙が少ないなどの特徴があります。
 燃料費のコスト削減につながります。



廃食用油で運行中！
ごみ収集車



ごみ収集車の燃料消費量と燃料費

		7月	8月
平成17年度	軽油消費量	452㍓	450㍓
	燃料費	48,156円	49,196円
平成18年度	軽油消費量	189㍓	205㍓
	燃料費	21,357円	24,600円
	SVO消費	265㍓	365㍓

SVO
 廃食用油を植物性燃料に転換した燃料

廃食用油の収集日

市街地...鷹栖北・南・ハーモニー・北野東・西・シンフォニー・北斗町内 = 毎週木曜日

市街地以外...鷹栖・北野・中央・北斗・北成 = 毎週水曜日

軽油のみ使用時に比べ、燃料費が半減しています。
 今まで捨てていた廃食用油を再利用することにより、ごみの減量化につながります。
 ごみの減量化と資源の有効利用のため、今後も、廃食用油の収集にご協力をお願いします。

今月のお知らせ

一日行政相談日

企画課企画広報担当

町では、「一日行政相談日」を設けて、行政に関するさまざまな苦情・相談を受け付けています。

年金や、福祉、農地、税金など、困っていることがあります。ありましたら行政相談員がお聞きしますので、お気軽にご相談ください。

【日時】 10月19日(火)
13時30分～15時30分

【場所】 役場1階応接室

【相談員】

井下 守和さん

(南1条5丁目)

☎ 59 3130

なお、井下さんは行政評価局から委嘱された町の行政相談員です。この日以外でも、随時、電話や手紙などでご相談に応じます。

町税の納付について

税務課税務係・固定資産係

町税は、福祉、教育、生活環境の整備など、私たちの生活に直接かわる、まちづくりの貴重な財源となるものです。

町税の種類は、町民税(道民税)、固定資産税、軽自動車税、都市計画税および国民健康保険税です。

また、その納期限は、次表のとおり条例で定められています。納期限までに納税してください。

失業、天災などの特別な事情により納税が困難な場合は、徴収猶予または減免の制度がありますので、税務課に相談してください。

なお、減免などの制度を利用するには、納期限の7日前までに申請する必要があります。

税目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
町民税(道民税)	7/31	10/2	11/30	翌年1/31		
固定資産税	7/31	10/2	11/30	翌年1/31		
軽自動車税	7/31					
都市計画税	7/31	10/2	11/30	翌年1/31		
国民健康保険	7/31	8/31	10/2	10/31	11/30	翌年1/4

道税の納税推進強化月間

上川支庁地域振興部納税課

上川支庁では、10月を納税推進強化月間として、個人事業税、自動車税などの未納者に対する、預貯金・

子ども教育相談	子育て相談	心配ごと相談	お問い合わせ
3階相談室	鷹栖地区公民館	たかす山幼稚園	サンホールはびねす
☎87-2028 (内線410)	☎87-3222	☎87-2112	☎87-2111
毎週火曜日(13時～17時)	毎週火曜日(9時30分～16時)	毎週水・金曜日(9時30分～16時)	毎月第2・4水曜日(13時～15時)

保育園の入園について

平成19年4月から、新たに入園を希望される方を対象に、「保育園入園説明会」を開催します。なお、説明会に出席できない方は下記までお問い合わせください。

【日時】 10月28日(土) 午前10時～

【場所】 サンホールはびねす

【内容】 入園の手続き、保育園見学

【申込書提出期限】 11月8日(水)

【申込・お問い合わせ】

保健福祉課社会福祉係 ☎87-2112

鷹栖保育園 ☎87-2267

北野保育園 ☎87-2304

第44回 鷹栖子ども自然科学教室のご案内



【日時】 10月14日(土) 午前10時～正午

【場所】 鷹栖高校 理科実験室

【内容】 七宝焼き

【対象】 鷹栖町在住の小学生(保護者の参加も可)

【費用】 100円

【申込】 鷹栖高校 今井教諭まで

(☎87-3020)

11月の教室は、お休みになります。

給与・自動車等の財産差押えを実施しています。

まだ納税されていない方は、お早めに納税してください。

なお、日中に納税できない方のために、次のとおり夜間・休日の納税窓口を開設しますので、ご利用ください。

【日時】
夜間 10月26日(木)
18時～21時まで

休日 10月29日(日)
9時～17時まで

【場所】上川合同庁舎(旭川市永山6条19丁目)1階納税課
☎46 5100

遺族年金・障害年金からの介護保険料特別徴収について
旭川社会保険事務所

これまで遺族年金および障害年金の受給者の皆さまには、個別に市町村の窓口で納付、あるいは銀行預金などから口座振替の手続きをして、介護保険料を納めていただいていたました。10月から、遺族年金および

障害年金についても、介護保険料を天引きする年金とすることになりました。(年額18万円以上受給される見込みなどの要件を満たす方が対象です。)

被保険者の方は介護保険料を納める手続きが簡素化されることとなります。なお、今までどおり、介護保険料の算定の際に遺族年金および障害年金の受給額は、所得に含まれません。

【お問い合わせ】
旭川社会保険事務所
(旭川市宮下通2丁目)
☎26 4481

除雪ヘルパーの募集
鷹栖町社会福祉協議会

在宅福祉サービスの除雪作業員を募集します。空いている時間での協力で結構ですので、自宅除雪ができずに困ったり、不安になったりしている方の手助けをお願いします。

【お問い合わせ】
鷹栖町社会福祉協議会
☎87 4451

労働保険適用促進月間 北海道最低賃金の改正
旭川労働基準監督署

労働保険は、労働者の生活の安定、福祉の増進などを図ることを目的に、政府が管理運営している強制的な保険です。

労働保険は、農林水産業の一部を除き、個人・法人にかかわらず労働者を一人でも雇用する事業者について加入が義務付けられています。日々雇用者やパート・アルバイトなどであっても保険の対象となります。

労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主の方は、速やかに加入手続きをしてください。

北海道最低賃金の改正
最低賃金額 644円
効力発生日 10月1日
【お問い合わせ】
旭川労働基準監督署
☎51 6101

『町長とのまちづくり懇談会』

町では、身近な問題や将来に向けての希望など、皆さんの声を聞き、皆さんとともにまちづくりを進めていくため、町長と皆さんとの対話の機会として「まちづくり懇談会」を開催します。

まちづくりについて皆さんが普段感じていることや意見など、町長と気軽にお話してみませんか。

開催申込

地域・町内会・団体などの単位でお申し込みください。

開催時期

10月中旬から12月上旬で日時を設定して、ご連絡願います。日程を調整しますので、第3希望までお知らせください。

【お問い合わせ】

企画課企画広報担当 ☎87-2111(内線235)

健康教室のご案内

下記の内容で健康教室を開催します。健康相談をご希望の方は、ご利用ください。

とき	11月2日(木)	11月10日(金)
会場	サンホールはびねす	北野地区公民館
内容	9:30～11:00 健康相談・栄養相談・血圧測定・血糖測定 10:30～11:00 家庭でできるやさしい運動	

【持ち物】健康手帳

【準備】

血糖測定をご希望の方は、食事を持ってきてください。

運動に参加される方は、動きやすい服装でお越しください。

【お問い合わせ】保健福祉課保健推進係

お年寄りの悩みごと・心配ごと相談

北海道高齢者総合相談センター

北海道高齢者総合相談センターでは、悩みごとや心配ごとの相談を受けておりますが、年齢を問わず暮らしのよろず相談、高齢者の無料職業紹介や、医療・法律の専門相談を来所、電話などでお受けしています。

特に専門相談につきましては、遠方の方であっても医師や弁護士等の専門家と電話で相談ができます。

相談はすべて無料です。秘密は厳守しますので、気軽にご利用ください。

【開設日】月曜日から金曜日。ただし、祝日、年末年始は除く。

【開設時間】9時から17時

【相談電話】☎011-251-2525

【相談業務】

一般相談 一般相談員がお受けいたします。

専門相談 医療、法律の2分野に関する専門家がお受けします。(事前予約制)

赤い羽根共同募金

鷹栖町社会福祉協議会

今年で60回を迎える赤い羽根共同募金運動は、誰にでも、どこでもできる福祉参加運動です。

寄付金は、社会福祉の事業や活動に活用され、皆さんの身近なところで役立てられています。

皆さんの温かい思いやりを、赤い羽根共同募金にお寄せください。

危険物取扱者保安講習案内

上川中部消防組合鷹栖支署

消防法第13条の23の規定による、危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者の保安に関する講習を、次により実施します。

【受付】受講希望日の10日前までに、申請書を提出してください。申込書は鷹栖支署にあります。

【種類】一般、給油取扱所

【講習日】11月10日(日)

【開催地】旭川市

ほっかいどう絵本フェスティバル参加者募集

生涯学習課生涯学習係

この秋、親子で読書の秋を楽しむイベントが開催されます。楽しいことが盛りだくさん！親子でさわやかな秋のひとときを過ごしませんか。

【日時】10月29日(日) 10時～15時30分

【場所】北海道立青年の家

(深川市音江町)

【内容】

しかけ絵本展示、人形劇、福尾野歩さんミニコンサート、木工クラフトや切り絵などの体験コーナーも充実

【備考】親子での参加を原則とします。託児もありませんので、気軽にご参加下さい。

参加申込など詳細は、生涯学習課生涯学習係までお問い合わせ下さい。

消防の通信

あなたです 火のあるくらしの見はり役

火災予防運動実施

(十月十五日～三十一日)

全道一斉に秋の火災予防運動が始まります。

この運動は、暖房器具の使用や気候状況により火災が発生しやすい時期を迎えるため、防火意識を高め火災から人命・財産を守るために実施しています。

給油後は、タンクの栓をしっかりと閉める。

以上のことに注意し、これからの季節を安全に過ごしましょう。

【暖房器具の安全対策】

使用前に必ず点検整備を行う。(少しでも異常があれば販売店等に相談する)

ストーブの上に洗濯物を干したり、周囲に燃えやすいものを置かない。

ストーブに給油する時は、燃料の種類を間違えていないか確認し、消火してから給油



- 上川中部消防組合鷹栖支署
- 火事・救急・救助は ☎119
- 防火の相談は ☎87 2042

窓から

こんにちは、よろしく

氏名 両親
北野東 別所はたるちゃん 守さん 千春さん
北野東 伊東咲恵ちゃん 英人さん 千誉さん

おくやみ申し上げます

氏名 年齢
北野東 松本 ミサオさん 91歳
北野西 川村 末子さん 84歳
北門 稲村 シズ子さん 86歳

あたたかい心ありがとうございました

社会福祉協議会へ
香典返しご寄付
寶田 勇次さん
松本 博文さん
稲村 誠さん

お年寄り送迎日

＜保健福祉課社会福祉係＞

10/10	北斗老人会
10/24	北成老人会
10/31	福寿老人会
11/7	親睦老人会
	松平老人会

熱夏フェスタ
実行委員の募集
企画課商工企業立地担当

今年の熱夏フェスタはいかがでしたか。

実行委員会では来年の祭りに向けて、時間をかけてさまざまな意見を取り入れ実現させるため、例年より早く12月ごろから始動したいと考えています。

色々と話しながら、アイデアを出し合う企画段階の楽しさを味わってみませんか。そして、祭りで盛り上がるとともに、企画・運営を通じて人の和・笑顔の輪を広げましょう！

障がい者の相談窓口が一元化されます

これまで障がい者の皆様の相談は、市町村と都道府県に分散していましたが、障害者自立支援法の本格実施に伴い、平成18年10月から障がい種別にかかわらず、一元化して市町村が相談支援を実施します。

相談支援の内容は、障がい者や障がい児の保護者のさまざまな相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行います。また障がい者に対する虐待の防止や早期発見のための関係機関との連絡調整等の必要な援助を行いますので、気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】 保健福祉課介護福祉係



すくすく アイドル

このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

こんにちは！ふなはしれんせいです。もうすぐ1さいになります。たくさんおともだちができるといいなあ。よろしくおねがいします。



ふなはしれんせい
船橋怜誠ちゃん
平成17年10月26日生まれ
13線4号
宣裕・幸江さんの子

こんにちは！悠斗です。ハイハイすること、兄ちゃんとイタズラするのが大好きです。これからもよろしくネ!!



ささきゆうと
佐々木悠斗ちゃん
平成17年10月6日生まれ
北野東5条2丁目
広也・真弓さんの子

お兄ちゃんと2人のお姉ちゃんにもまれ、たくましく育っています。今はあんよの猛特訓中！泣き虫な私だけど、みんなヨロシクね♡



かねこあい
金子 和ちゃん
平成17年10月6日生まれ
北野東4条2丁目
哲也・加奈子さんの子

いきいき わいわい カレンダー

10/6	24
7 花りんご野菜直売(花かいどう) パレットヒルズ秋の植樹祭	25 糖尿病教室
8	26 こころの健康相談(9:30~11:00サンホールはびねす 予約制)
9 体育の日 町長杯ソフトボール大会	27
10	28 花りんご野菜直売(花かいどう)
11 乳幼児健診、心配ごと相談	29 鷹栖・北野小学校学芸会
12	30
13	31
14 子ども自然科学教室 花りんご野菜直売(花かいどう)	11/1 機能維持モデル事業(旧リハビリ教室)
15 秋のクリーン作戦 秋の火災予防運動(～31日まで)	2 健康教室(サンホールはびねす)
16 ポリオ予防接種(～21日まで)	3 文化の日
17 「認知症の早期発見と対応」講座(北野地区) おたっしや料理教室(北斗地区公民館)	4 スポチャンピック 花りんご野菜直売(花かいどう)
18 老人大学	5
19 一日行政相談日 (13:00～15:30役場応接室)	6
20 福祉のつどい2006(メロディーホール)	7
21 花りんご野菜直売(花かいどう)	8 乳幼児健診、心配ごと相談、老人大学
22 たかす円山幼稚園生活発表会	9 子宮がん・乳がん抱き合わせ検診 がんセンター健診
23	10 健康教室(北野地区公民館)

～福祉のまちから～
「生涯元気」に
暮らすためのポイント
④

歯や歯肉、舌などがある口腔は「食べる」「呼吸する」「話す」「笑う」「歯を食いしばって力を出す」など、日常生活の様々な場面で大切な役割を果たしています。虫歯や歯周病、入れ歯が合わないなどがあると、その役割が十分果たせなくなります。

- ＝よくかんで食べることの効果＝
- ・脳に刺激を与え、老化を防ぐ
 - ・歯と歯肉を健康に保つ
 - ・消化吸収を助ける、満腹感が得られる(食べすぎ予防)

- ＝歯や歯肉を守る・しっかりかむために心がけたいこと＝
- * 毎食後の歯みがき
 - * タバコを吸わない
 - * 甘い物をひかえる
 - * 入れ歯の活用・調整
 - * 歯科医院で定期検診を受ける

皆さんの『生涯元気』は
保健福祉課がサポートします!!!

近隣市町のイベントピックアップ

旭川市

高専ロボコン北海道地区大会
▷とき：10月15日(日) 13時から(12時開場)
▷場所：旭川市総合体育館(花咲町5丁目4040-19)
▶出場チームのお国自慢である「ふるさとオブジェ」を持ったロボットが、オブジェを床に落とさずにゴールまで運ぶ速さを競います。会場内は土足禁止となりますので、上履きを持参のうえ、お越しください。入場無料。
▶問い合わせ先：旭川工業高等専門学校 学生係 (☎55-8124)

東川町

久保田富弘写真展「中曽根康弘の1806日」
▷とき：10月11日(水)～26日(木) 10時～17時(最終日は15時まで)
▷場所：東川町文化ギャラリー(東川町東町1丁目19番8号)
▶総理官邸写真室技術顧問である久保田富弘が撮影した、中曽根 康弘元総理のさまざまな表情と時代の流れを感じられる写真展です。
▶問い合わせ先：東川町文化ギャラリー ☎82-4700



人の動き

(9月25日現在)

()内は前月比

人口	7,583人(+23)
男	3,595人(+12)
女	3,988人(+11)
世帯数	2,865戸(+7)

今年度の交通事故状況

鷹栖町	発生件数	人身 9件 物損 95件
	死者	0人
	傷者	15人
道内での死者		173人

9月中救急出動状況

急病	11件(11人)
一般負傷	4件(3人)
交通	2件(2人)
その他	2件(2人)
9月合計	19件(18人)
累計	176件(169人)
()内は搬送人員	

表紙の写真... 絵本の魅力に触れる機会をつくらうと、9月24日、「鷹栖こどもの絵本まつり」が同実行委員会の主催で開催されました。この日、約50組の親子連れが会場となったサンホールはびねすを訪れ、絵本の読み聞かせやパネルシアターの5つのポイントを回るスタンプラリーなどを楽しみました。読み手のユーモアを交えた語り口に、会場は親子の笑顔と笑い声で包まれました。

広報 たかす

No.661
2006.OCTOBER

10

創刊/1949年(昭和24年)11月20日
発行日/2006年(平成18年)10月5日
発行者/鷹栖町
編集/企画課